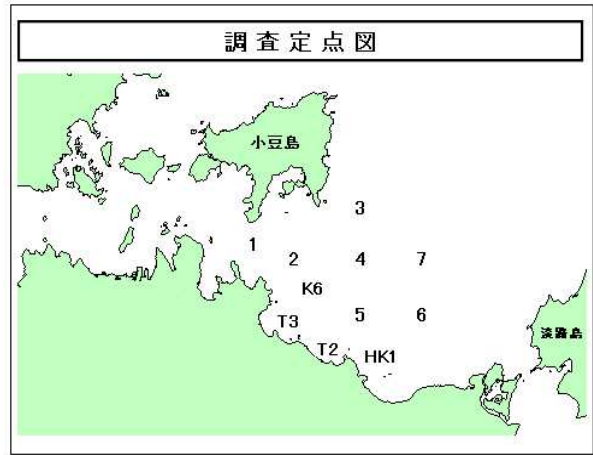


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2016. 6-2号)

香川県水産試験場 龍満
TEL: 087-843-6511

調査日: 2017年6月20日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

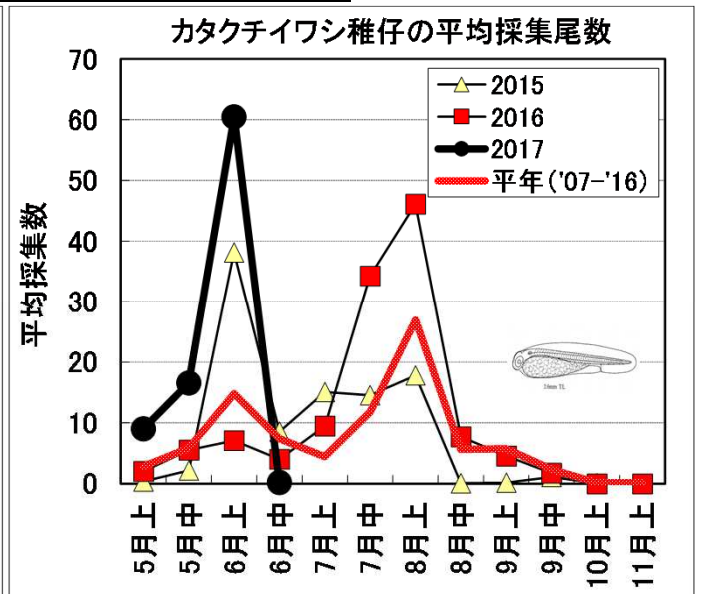
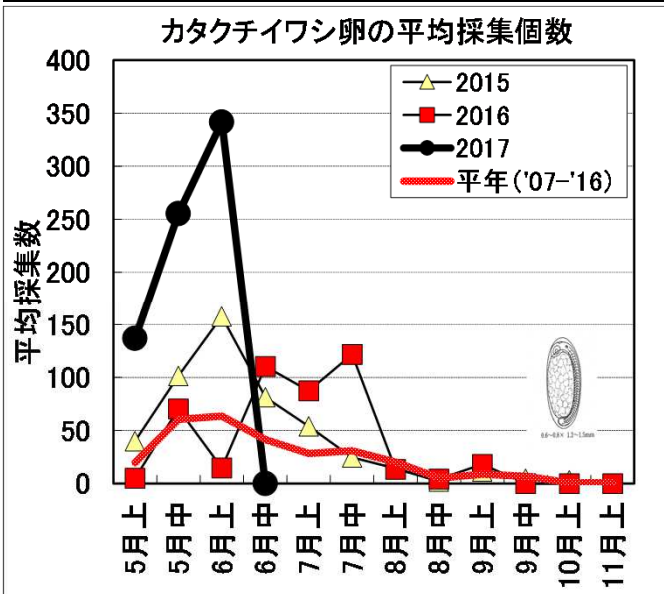


【カタクチ卵】 定点別出現数

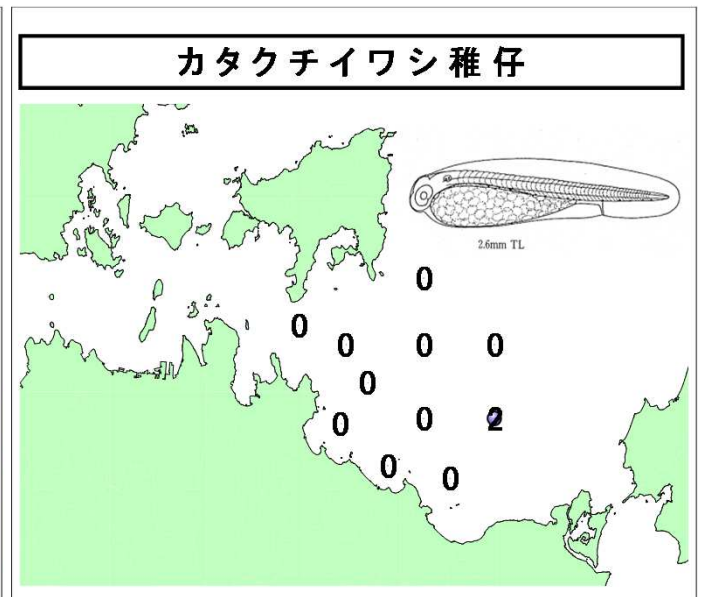
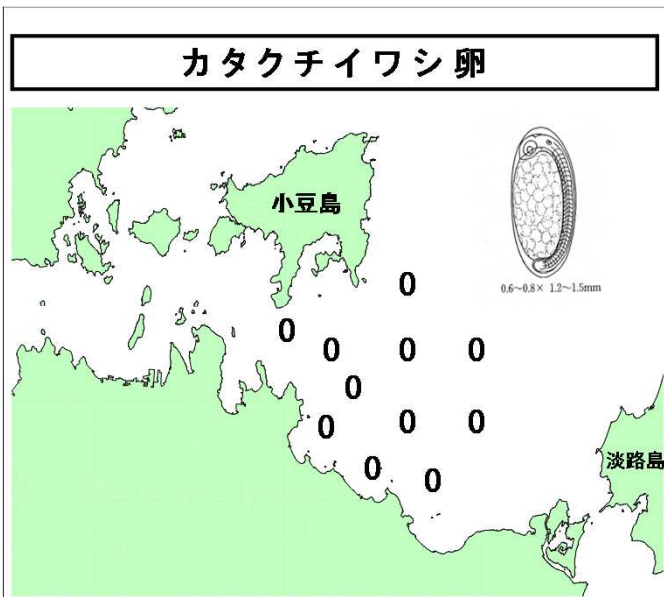
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2015.6.16	0	85	13	215	349	97	11	1	0	0	123	81.3
2016.6.22	2	27	83	84	811	1	2	198	5	0	1	110.4
2017.6.20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2015.6.16	0	2	8	12	49	2	3	0	0	0	18	8.5
2016.6.22	0	3	0	11	16	9	0	4	0	1	0	4.0
2017.6.20	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0.2

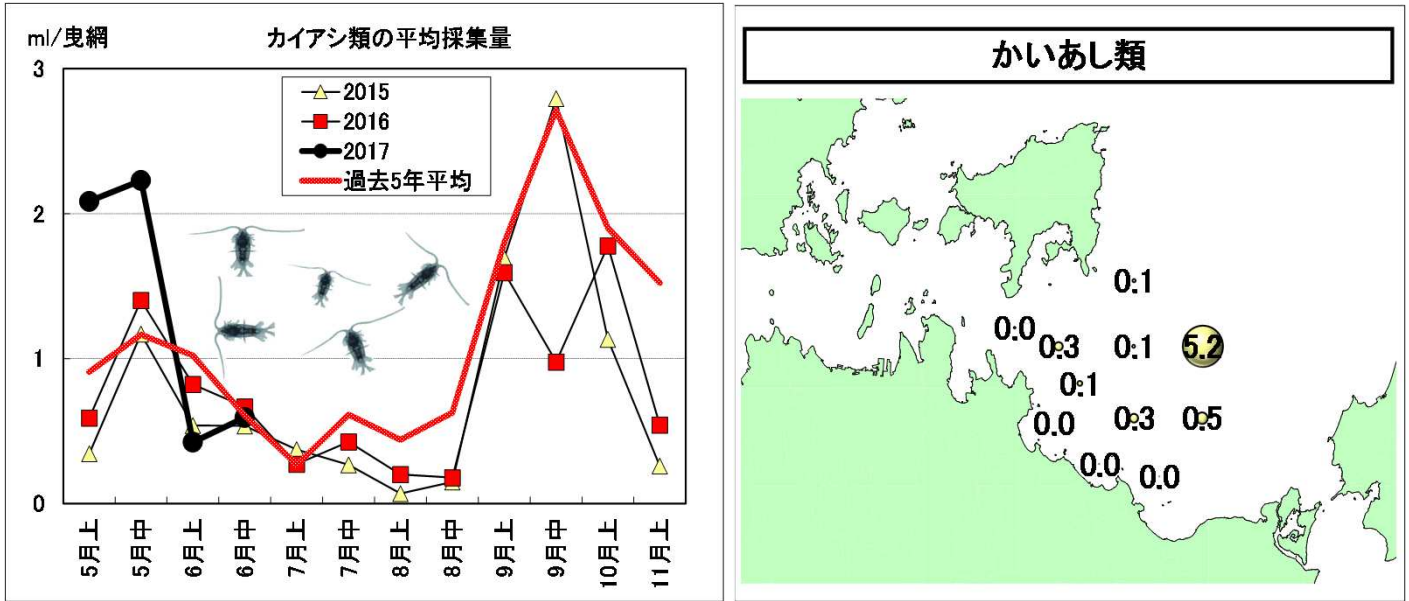


* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



播磨灘11定点において、卵は出現数せず、稚仔についても1定点で2尾出現したのみで、卵稚仔ともに急減していました。観測時の風浪やクラゲ(カブトクラゲ, アカクラゲ)が多く入網したことが、影響を及ぼしているかもしれません。
餌料生物として重要なカイアシ類は、平年並みでした。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は7月5日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。